

## 令和7年度 第1回 青梅市立学校給食センター運営審議会会議録

日 時

令和8年1月15日（木）午後1時30分から午後2時10分

会 場

市役所議会棟3階 第3委員会室

出席者

（委員）

百合会長（議長）、鈴木委員、神尾委員、平岡委員、岩崎委員、片平委員、中村委員

（事務局）

橋本教育長、谷合学校教育部長、師岡学校給食センター所長、小山業務係長、久保栄養指導係長、須崎主査

欠席者

（委員）

村松委員、田中委員、川村委員

開会

【事務局】

本審議会の議事内容については、議事の要旨を取りまとめ、教育委員会へ報告するとともに、教育委員会のホームページに掲載することを了承いただいた。

本日の運営審議会は、青梅市立学校給食センター条例施行規則第7条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を得たため、成立していることを報告した。

続いて、委員および事務局職員を紹介した。

日程

1 委嘱状交付

【事務局】

青梅市立学校給食センター運営審議会委員全員が令和7年8月31日をもって任期満了となっており、改めて令和7年9月1

日から令和9年8月31日までの委嘱を行った。

なお、委嘱状については、本審議会前に交付した。

## 2 教育長あいさつ

### 【橋本教育長】

改めましてこんにちは、教育長の橋本でございます。

年が明けてまだ間もないこの時期、大変お忙しい中、学校給食センターの運営審議会に御出席を賜り誠にありがとうございます。

また日頃から、給食はもとより、給食センターの運営にいろいろな角度から御指導をいただいておりますことをこの場を借りて厚く御礼を申し上げたいと思います。

青梅市ではいち早く令和6年度から給食の無償化を実施をさせていただきました。

無償化となりましても、従来同様、安全で安心でおいしい給食の提供に努めているところでございます。

それから、新学校給食センターについて少し御報告させていただきます。

令和7年2月から新築工事に着手をしております、今年の12月にお陰様で基礎工事が完了いたしまして、もう現場ではすでに鉄骨が組み上がってきております。

お近くを通ることがございましたらご覧いただければというふうに思います。

令和9年4月からの稼働を目指しておりますが、それに伴いまして今直営で行っている調理業務等につきまして、調理・配膳・運搬全てを一括して委託することにしております。

お陰様で、すでに業者のほうも決定をしております、稼働に向けて準備をしていただいているところでございます。

また、逐次委員の皆様には状況等を御報告させていただきたいと思っております。

本日は、「学校給食用物資納入基準について」および「学校給食費の改定について」2件の諮問をさせていただきたいと存じます。

委員の皆様には忌憚のない御意見、御審議をお願い申し上げます。  
て、簡単ですが挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 3 会長および副会長の選任

#### 【事務局】

審議会委員の任期満了に伴う改選があったことから、改めて会長および副会長の選任を行う必要がある旨を報告し、選任については、青梅市立学校給食センター条例第4条第2項にもとづき、委員の互選によって定めることを説明した。

事務局より各委員に、会長および副会長の選任について御意見等のある方の発言を求め、委員から、「事務局一任でお願いします。」の御発言をいただいた。

ほかに御発言がなかったため、事務局から、会長には、教育委員の職にある「百合委員」を、また副会長には、学校長の職にある者から、学校長として運営審議会委員の経験も長い、今井小学校長の「神尾委員」を提案した。

委員にお諮りしたところ、全員「異議なし」との発言をいただき、百合委員が会長に、神尾委員が副会長に選出された。

百合会長からあいさつをいただき、以降の議事進行をお願いした。

#### 【百合会長】

委員の皆様こんにちは。ただいま運営審議会委員の皆様のご賛同により、会長に再任することとなりましたので今後ともどうぞよろしく願いいたします。

それでは、令和7年度第1回学校給食センター運営審議会の開会にあたりまして、会長として一言御挨拶を申し上げます。

昨年末のニュースで、令和8年4月から小学校での学校給食費の抜本的な負担軽減いわゆる無償化を実施するという記事が出ました。

その趣旨として、栄養水準の確保や地産地消の推進など、給食の質の向上が挙げられていました。青梅市の学校給食につきまし

ては、令和6年度から無償化を行い、子どもたちに美味しい給食を提供していただいていると思いますし、本審議会においても出来ることがあれば協力していきたいと思います。

また、しばらくは、今の老朽化した藤橋調理場での調理が続きますが、学校給食センターの職員の皆様には、事故なく子どもたちが安心して給食が食べられるよう頑張っていただきたいと思いますのでどうぞよろしく願いいたします。

さて、本日の審議会は、諮問事項および協議事項として各2件が予定されております。

「青梅市学校給食用物資納入基準について」、「学校給食費の改定について」、事務局から説明を受け、委員の皆様から御意見をいただく予定です。

活発な意見を交わし、有意義な会にしたいと思いますので御協力のほどよろしく願いいたします。

それではこれより運営審議会を開会いたします。

#### 4 諮問事項

(事務局から各委員に諮問書の写しの配布)

##### 【百合議長】

それでは、橋本教育長より、「青梅市学校給食用物資納入基準の改定について」および「学校給食費の改定について」の2件の諮問があるとのことですので、よろしく願いいたします。

##### 【橋本教育長】

それでは、2件をまとめてお願いしたいと思います。

令和8年1月15日、青梅市立学校給食センター運営審議会会長百合陽子殿、青梅市教育委員会、「青梅市学校給食用物資納入基準について」および「学校給食費の改定について」諮問、

青梅市立学校給食センター条例第3条の規定にもとづき、運営審議会の意見を求めるものでございます。

なお、諮問理由等につきましては、お手元に御配布した諮問書の写しのとおりでございます。

どうぞよろしく願いいたします。

【百合議長】

ただいま、教育長からいただきました諮問に対する協議は、次の協議事項の中で行いますので、御了承ください。

## 5 協議事項

【百合議長】

本日は、2件の諮問があります。両方の諮問について、本日の運営審議会において検討し、答申内容を決定する予定でありますので御了承ください。

はじめに、青梅市学校給食用物資納入基準の改定について協議いたします。

それでは、事務局の説明をお願いします。

【事務局】

資料1をもとに説明した。

【百合議長】

事務局の説明は終わりました。

御質問、御意見がある方は、御発言をお願いいたします。

学校長の委員の皆様、御意見や御感想がもしあればお願いいたします。

【委員】

改正には随分要件が多いような気がするが、逆に納入しにくくなる部分がないか。

例えば、豆類で大豆および大豆加工品等の文言が加わって、かえって納入しにくくなったりはしないか。

【事務局】

今のところ納品しているもので、今も見積書に手書きで追加の指定をしておりますので、納入しにくくなるということはなく、明確になると思っています。

業者さんのほうもどれを基準に入れていいのか分からない部分がありますので、記載することによって明確になると思われま

【委員】

バターとマーガリンなどは、どういうものを使われているのか。トランス脂肪酸などは使われているのか。

今回の追加や変更にそういうの一切ないが、そういう栄養面の納入基準はあるのか。

**【事務局】**

マーガリンにつきましてはバターで代用が出来ますので、先ほど先生がおっしゃられたように、トランス脂肪酸の摂り過ぎというのは、小学校から中学校までの長年に使うということで不安がありますので、基本的にはバターを使用するようにしています。

**【委員】**

マーガリンは使ってないということか。

**【事務局】**

加工品は場合によって入る可能性はありますが、パンにつけるものや、調理の面ではマーガリンは使用しておりません。

**【委員】**

例えば、加工品としておやつ類、ゼリー類などの中に、そういうものが含まれているということはないのか。

**【事務局】**

なるべく無いものにしてはいますが、学校給食用のおやつを使っているので、比較的マーガリンを使っているメーカーは少ないようです。お菓子を選ぶ時も、アレルギーがある方も食べられようなものを選んだり、給食に合わせたおやつにさせていただいています。

**【委員】**

栄養面でもそういう考慮が十分なされているっていうことであれば安心だとは思いますが。

**【百合議長】**

いつも徹底した納入基準で本当に感謝しています。家庭でもここまでの丁寧な食材選びとか購入はなかなか難しいところなんですけれども、青梅市の給食センターの皆様には安全な給食を準備していただいておりますのでこれからもどうぞよろしく願いいたします。

【委員】

地産地消の意義からいうと、品物の大きさの均一というところが多分一番難しいところだと思う。地産地消を推進していく中ではそういうものも多少なりとも基準がちょっと違うものでも使っていく必要があると思うが、どうお考えか。

【事務局】

限られた時間で調理する必要があり、朝納品、当日使用というのが決められていますので、どうしてもいいものを選定し、でこぼこがあるものは処理が難しいので、あまり不揃いのものは使用出来ない難しいところであると感じております。

地元の農家さんから、どんなものが買えるのかをお聞きして、なるべくそちらを優先で使うようにしております。

【百合議長】

御意見いただきありがとうございます。

それでは、事務局の考えをもとに答申したいと思いますがよろしいでしょうか。

【委員】

全員から「異議なし」の発声

【百合議長】

なお、教育委員会への答申書の作成につきましては、私に御一任いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【委員】

全員から「異議なし」の発声

【百合議長】

2月9日に開催予定の教育委員会で答申いたしますので、御承知おきください。

次に学校給食費の改定について、協議いたします。事務局の説明をお願いいたします。

【事務局】

資料2をもとに説明した。

【百合議長】

事務局の説明は終わりました。御質問、御意見などがある方は、

御発言をお願いいたします。

【委員】

物価がどんどん上がり、これからも上がるだろうと言われてい  
る中、物価が上がるたびに給食費も上げます上げますということ  
になってそれでよろしいのか。やむを得ないということなのか。

【事務局】

今回の改定は、前回の改定から約1年半後の改定となっており、  
ころころ変えるのもいかなものかという考えもありますが、今  
までにない物価の上がり幅ですと、変えざるを得ない状況になっ  
てきますので、どうしてもこのぐらい上がるようであれば変えて  
いきたいと思えます。

また、新調理場に令和9年4月からなりますので、その時には  
調理の仕方も若干変わってきます。そこでもまた変更があるので、  
今回は12%、実際今必要なパーセントで改定をしたいと考えて  
おります。

【委員】

要するに青梅市からお金を出すということか。青梅市の予算が  
増えるということか。

【事務局】

そうですね全額ではないんですけど。

【委員】

家庭には関係ないけど、青梅市がそれをもつということになる  
訳で、市にはその余裕は十分にあるのか。

【事務局】

給食費全額が青梅市で負担している訳ではなくて、東京都から  
多くを負担していただいておりますので、青梅市が余裕があるか  
どうかについてはお答えできません。

【委員】

物価が上がるときは給食費がどんどん上がりますよと、個人の  
負担額は青梅市が全部負担しますという感じで考えていいのか。

子どもたちには青梅市の予算は関係ないが、給食費が上がる分、  
子どもたちに負担させないで、市の負担が増えていくということ

でよろしいのか。

#### 【事務局】

まず、今回令和8年度からの12%という部分では、いまここで報道にも出ておりますが、国としての給食費の無償化というのが出ております。そちらのほうで一応子どもたちの分については基本的に国で半分、都道府県で半分ということで、まだちょっと詳細の数字が出ていないので本当に満額賄えるのかどうかというのは分からないのですが、ほぼほぼ全部賄えるようなかたちになるのかなとみております。

それ以外の方々というのは、教職員ですとか関係している職員であったりとか、そういう人については、この給食費をもって充てるとういうかたちになりますので、青梅市からの持ち出しというのは大きい部分はないとみております。

#### 【橋本教育長】

市全体のお話ですけど、確かに色々と上げると、市からの持ち出しも当然それに伴って増えてまいりますけども、今市のほうでは、例えば、今井のインターのところの開発ですとか、新たなデータセンターが設置されるとかで、これから税収については少し希望が見えております。

そのような中で、財政部門も向こう10年とかそういったところの財政計画というものを作っておりますけども、現在のところはまだ十分に耐えられる財政力だというふうにお考えいただいて結構だと思います。

#### 【委員】

ちょっと話しがずれるが、何か月か前の報道で、給食センターの予算がどんどん現実に見合わない実質的に下がってる。そうすると給食センターで雇う人件費がどんどん切り詰められ、人が少ないために給食の質が下がる、量が減る、人が足りないと作れない、だから給食の中身がとてもしみしくなるっていうような話があった。青梅市は大丈夫なのかと思った。

今の説明では、まだ余裕があるから大丈夫と思うが、どうしても市の予算っていうのが給食費にも影響してくるだろうなと当然

思う。

#### 【橋本教育長】

先ほど冒頭で、新たな給食センターの運営についてもお話しをさせていただきましたけれども、全て委託で行うということで、その委託にかかるお金などの全て提示してもらって協議をしておりまして、そこに必要な人員は何人ていうところまできちんとやっておりますので、業者が適当なことさえしなければ、しっかりした人数を確保して、調理もしっかりと対応していただけるものと確信をしているところでございます。

#### 【委員】

私も似ているようなことで、給食を食べている身としては、前みたいにバターが無くなったとか、ジャムが無くなったとかないので、予算を確保しながらやってるとは思うが、去年改定して今年も改定している状態で、どこかにしわ寄せがきてないのかと心配している。

来年度、年度末になって、実はちょっとお金が足りないってことにならないのか心配になる。本当に12%で大丈夫なのか、もうちょっと余裕を持った方がいいんじゃないかと思うが、その辺はいかがか。

#### 【事務局】

前回の見直しが令和6年の8月ということで、今令和7年度、今回の改定が8年度ということなのですが、まず現時点7年度のですねなかなか厳しい状況となっております。米飯や野菜等の価格高騰がありますので、厳しい状況です。

現状は献立を工夫して対応しておりますが、不足分が一部出そうなところもありますので。その辺を補う補正予算等によって材料費の増額等を予定しております。

そこについて今見込んでいるのは、やはり概ね物価の指数と同じくらいがちょっと足らなくなってくるかなということで、今年度で今5%くらい、プラス更に今年度中に伸びているのがもう少しありますので、その辺も見越したうえでの12%ということで今回案として出させていただいております。

### 【委員】

予算が足らなくなったていうのがなければいいが、結果として足らなくなって、子どもに負担が行っちゃうとかおいそう。どこかの地域みたいに鶏肉が小さくなるなんてことでは困るがどうか。

### 【橋本教育長】

実際に御負担いただいている校長先生からそういう発言をいただくと大変心強い、心苦しいんですけど心強く思います。これからも適切にそんなちょこちょこっていうことは出来ないと思いますので、しっかり見据えながら改定すべき時には改定して対応していきたいと思います。なんか小さくなるということは無いと思います。

### 【委員】

報道等で米の価格の話題もあったが、給食の米飯はイチマツ食品さんに外注してると思うが、年度途中で契約変更はあったのか。

### 【事務局】

お米の値段なんですけど、昨年10月の時に全国的な米の不足ということで、今までその前の年までは年間契約ということですとやってたんですけど、さすがにもう昨年の10月はもうそろそろ入りませんって最初は言われて、入らないのどうしましょうって色々なお米屋さんも当たったんですけど、最終的には契約変更この値段なら入りそうだってっていうことで確保していただいて去年は凌いだところです。

去年の報道だと、今年になれば落ち着くというふうに言われてたので、栄養士はすごく希望を持ってやっていたんですけど、下がるのはまったく見えずにそのまま高値で推移している状況です。最初は、今年も年契でやろうかと思ったんですけど、さすがに聞いたら年契は難しいということでしたので、学期契約で、お米だけじゃないんですけど、ここで値段が変わるものが多くなるので、年間契約とうのはちょっと出来ないところが増えてきましたので、生鮮品は月の契約、その他の調味料等加工品は学期契約ということ、いままでにない値上げ幅に対応できるような契

約に変わりました。

【委員】

そういう状況を見るとこの12%は致し方ないところ、それでもギリギリの部分というところで理解した。

【百合議長】

ありがとうございました。

では、私からひとつ、無償化によって御家庭での負担はないんですけど、学校の先生や職員給食センターで働く方はこの改定について御理解いただいてこれからまた御協力お願いいたします。

【委員】

確かに給食費は保護者負担があった頃から食材費に充てるためにやってるということで、食材費が上がっていけば給食費が上がるのも仕方ないことだと思う。

では、安くするためにどうするかとなると、先程の納入基準を緩くして、安い業者から買う、けどそうすると食の安全が保てない。そういう視点からすれば、改定については致し方ないことなんだろうと思う。

ただ、1回上がると、仮にその後物価が下がって安くなっても簡単には下がらないだろうというふうに思う。

プラマイじゃないが、高い時には少し市が負担して、安くなった時にその分が子どもたちに返ってくればそれがいいのではないかな。

しかし、令和6年8月に値上げして、またここで上げると

1,000円くらいになる。基本的に支払いに関わっているのは（無償化のない）教職員ということになる。また上がるのか、年間で考えると6,000円ですから。中学校の先生方に見ればこの物価上昇のことを考えると顔をしかめる方もいらっしゃるのかなと思う。

そこを少しでも緩くしてもらおう対策がないのか考えていかなければいけないと思う。

その一つになるが、例えば、修学旅行で先生方出張で三日間いません。担任の先生については、各教室に配膳されているので給

食費を取られません、一方で副担や管理職は職員用っていうところで、まとめてきてるのでそれについては支払いが発生しているというのが現状である。

他市では、年間で組まれている大きな出張の時には、食べない先生方の費用っていうのは、年度末の調整で減額しているところもあった。

こうした対応で、仮に中学校が1食が370円だとすると、三日間食べないで1,000円くらいは軽減される。

答申とは関係ないが、その当たり工夫してもらえると多少仕方ないないなという思いも出てくる。

#### 【委員】

やはり、教職員だけがどんどん上がっていくというのはやはりちょっと異を唱える教員も数多くいることを知っておいていただきたい。

我々は、一般の方の「お昼」とは異なり、児童生徒の指導として食べているので、職務でやっているということ。給食費がどんどん上がっていることで手弁当持ってきたいという教員もいる。

物価が上がるからどんどん上げますというのは、今後検討していただけるとありがたい。

自治体によっては、教職員に補助を出そうとして検討している自治体もあるということである。仕事としてやっているとうことを考慮いただければありがたい。

#### 【百合議長】

ほかに、皆様御意見はよろしいでしょうか。

では、御意見ありがとうございました。

ただ今の意見も踏まえたうえで、令和8年4月以降の学校給食費について、12%増額の改定として答申したいと思いますが、よろしいでしょうか。

#### 【委員】

全員から「異議なし」の声あり

#### 【百合議長】

なお、教育委員会への答申書の作成につきましては、私に御一

任いただきたいと思いますのですが、よろしいでしょうか。

【委員】

全員から「異議なし」の声あり

【百合議長】

そうしましたら、2月9日に開催予定の教育委員会で答申いたしますので、御承知おきください。

以上をもちまして、日程5の「協議事項」は終了といたします。

## 6 その他

【百合議長】

日程6の「その他」ですが、事務局から何かありますでしょうか。

【事務局】

特になし。

## 開会

【百合議長】

委員の皆様から、全体をとおして御意見や御質問等はいかがでしょうか。

(「なし」の発声)

特段無いようであれば、以上で、本日の議事日程はすべて終了いたしました。

これをもちまして、「令和7年度第1回 青梅市立学校給食センター運営審議会」を終了いたします。

本日はたいへんお疲れ様でした。